

和学鍛

鍛学和

Asake Junior high school

朝明中学校通信
令和6年5月10日号

長かったゴールデンウィークが明けて、学校に元気な声が戻ってきました。4月末の部活動本登録を経て、この連休中は、キラキラとやる気を見せる新入部員の姿があちらこちらで見られたようです。

来週早々に修学旅行へ向かう3年生は、入念な準備をすすめています。また、今月末に自然教室をひかえた1年生も本格的な準備を始めました。色々な体験を通してステップアップする5月です。



第1回コミュニティスクール運営協議会

9日(木)に第1回コミュニティスクール運営協議会が行われました。本年度から、委員さんが2名増えたほか、協議会の開催回数も1回増やしたことにより、さらに多くのご支援をいただけます。

まずは、委員の皆さんに授業を視察いただき、その後、学校づくりビジョンの承認や子どもたちの様子について、ご協議いただきました。



委員の皆さんからは「先生が元気で明るい。授業に活気がある。」「子どもたちは授業に集中しており、グループや隣同士で意見を伝え合う姿がとてもよかった。」「数学の少人数授業は効果的だと思う。」「今の時代にあわせて学校もどんどん変わっていくべき。頑張してほしい。」など、様々な角度からご意見や励ましのお言葉をいただきました。

コロナ禍が明けて1年が経過しましたが、学年が上がり、新しい環境への戸惑いからマスクをはずせない子が増えるなど、今までにはなかった様子も見られます。これもコロナ禍の影響のひとつです。

学校、保護者、地域が学校づくりの当事者となり、ともに協力して子どもたちを育てることが、本校の大きな目標です。さまざまな視点でご意見を頂戴し、よりよい学校づくりを進めたいと思います。今年一年間よろしくお祈りします。

地域の一員として ～参加から参画へ進化する中学生～

コロナ禍が明け、学校のみならず、地域でもたくさんの行事が復活しました。地区のおまつり、伝統行事、社協主催の各種イベントなど、季節を感じる催しも地域行事の素敵なおところですよ。

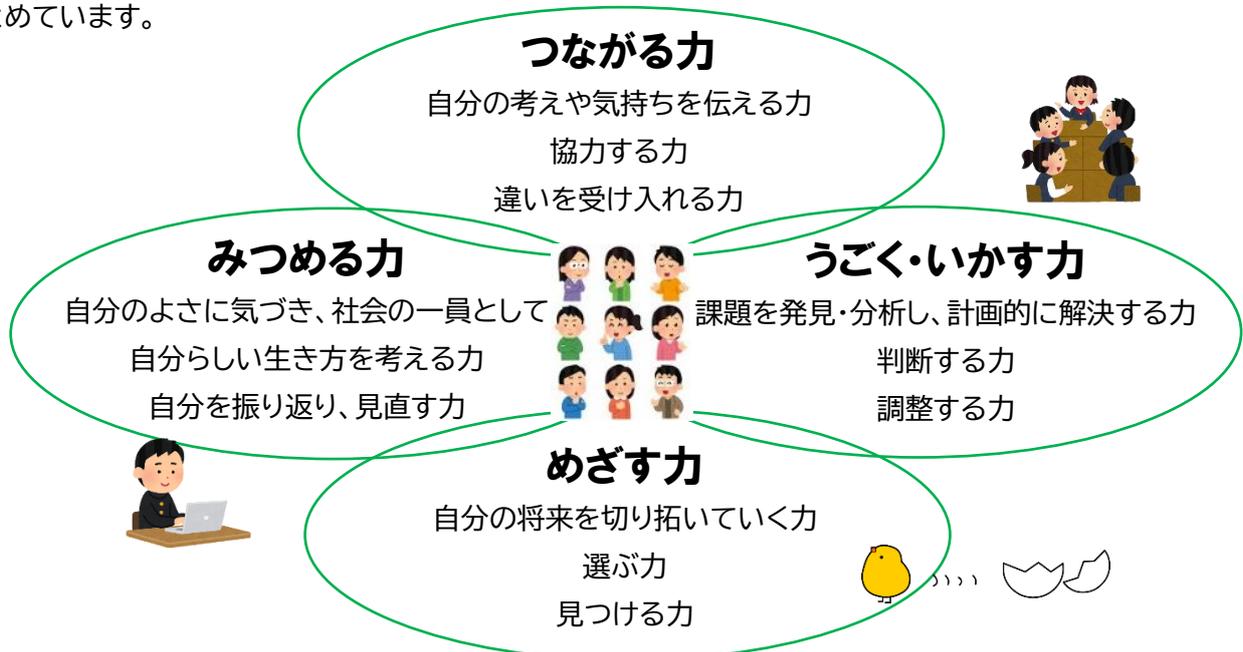
これまで、地域行事にはお客さんとして参加していた中学生。今年からは、ぜひ地域の一員として行事に参画していこう！…ということで、趣旨にご賛同いただける行事などがあれば、積極的に「運営スタッフ大募集」を行っていきます。

ちなみに、5月上旬から募集した地区行事にも、予想以上にたくさんの応募がありました。未来の地域社会を担う朝明っ子の活躍に期待しています！



キャリア教育の4つの力 ～未来の自分に投資しよう～

中学校で身に付ける力…というと、9教科の学習を思い浮かべますが、実はそれだけではありません。四日市市では、社会で生きていくために必要となる力を「キャリア教育の4つの力」として、下のようにとめています。



なんだか、すごい力のように見えますが、実は普段の活動で身に付く力ばかりです。今、自分が行っている学習や活動のすべてが、4つの力につながっています。例えば、こんな小さな場面でも…

例) 「隣の人に数学の問題の解き方をたずねる」

- この問題、むずかしい。でも、解きたい!と思う(めざす力)
- 自分が疑問に思う点を見つける(みつめる力)
- それを解決するため、数学の得意な友だちに声をかける(うごく・いかす力)
- わからない点を自分の言葉で伝える(つながる力)

「解き方がわかった!」= 数学の力とともに、キャリア教育の4つの力も身に付く(…ちょっと大きいですね)

もちろん、修学旅行や自然教室、職場体験などの体験学習や、体育祭・文化祭などの行事は、4つの力を高める絶好のチャンスです。そして、その活動の目的を意識して、自律した行動を心がけることが肝心。

日常の小さな活動も、学級のなかまと泣いたり笑ったりしながら成し遂げる大きな行事も、自分一人で積み重ねる学習も、すべてが4つの力につながります。そして、これは未来の自分への投資なのです。

新しい環境に慣れてきて、少し気持ちがゆるんでいるあなた。「誰かに言われたから、なんも考えずに指示にしたがう～」「怒られるの嫌だからやらな～い」など、自分の行動の判断を人任せにいませんか。キーワードは「自律」です。自分で考え選択し、自律的に行動することで、4つの力を身に付けていきましょう!

保護者の皆様へ ～オンライン面談にご協力ありがとうございました～

今年は、家庭訪問に替えて3日間のオンライン面談を行いました。画面越しではありましたが、学校・家庭と双方のようすを確認できる有意義な機会となりました。ご協力ありがとうございました。今回お会いできなかったご家庭も含め、ご相談やご心配事などありましたら、いつでもお気軽にご連絡ください。